

我孫子市北新田の鳥相

時田賢一

はじめに

我孫子市北新田一帯は、千葉・茨城両県境を流れる利根川沿いに広がる農地で、かつてはヨシやマコモなど数多くの水生植物が密生した湿地帯であった。ここはさらに、和田沼をはじめ柴崎沼や本願寺沼など、ガンやカモ類が多数飛来した日本有数の渡来地であった。1962年のマガン20数羽（内田 私信）と1974年のマガン・ヒシクイ（渡辺 1975）の飛来が最後の記録になっている。また、タンチョウの飛来も記録されている（渡辺 1975）。この河川敷は、利根川の氾濫でもたらされた肥沃な土地を有するため、早くから農耕地化が試みられていた。食料増産の急務から、戦後、本格的に1947年～1957年まで国営千葉代行事業（利根土地改良区 1990）による耕地化が始まった地域である。現在では、1969年～1989年まで県営利根地区は場整備事業（利根土地改良区 1990）のもとでの耕地整理事業も完了し、我孫子市の中でも大きな米作地域となっている。

本報は、都市化の進んだ周辺台地と利根川に囲まれた残存緑地ともいえる北新田地域の鳥相の一端を知るため、1990年6月～1991年12月までの間、水田・休耕田・畑・排水路・抽水植物群落（以下、ヨシ原）の環境に出現した鳥類についての記録を報告するものである。

調査地と方法

調査地は、利根川沿いに位置し、野田市と境の利根運河を起点に我孫子市の国道6号線大利根橋に至る堤防と丘陵とに囲まれた東西10.4km、南北平均1.5km（最深部2.0km）、標高4.5～8.0m、面積1.104 haの利根川の洪水調節地である（利根土地改良区 1990）。この洪水調節地は田中遊水池とも呼ばれ、その一部の北新田地区内（342.6 ha）に調査地（北緯35°53′、東経140°2′E）は位置する（図1）。

調整地68 haは、堤防と排水路との間に広がるヨシ *Phragmites australis* を中心に、抽水植物群落15.6 ha（23%）と排水路沿いのヨシ原、そして調査地の大部分を占める水田・休耕田（水田と休耕田は52.4 ha（77%））を有した環境である（図2）。調査地の概況と植生は次のとおりである。河川氾濫時の水位調節のための越流堤防があ、その最低部に長さ500m、幅10m程の池がある。越流堤内側には池と排水路（二号排水路）にはさまれた東西750m、幅100mの細長いヨシ原があり、北新田では比較的大きなヨシの群落を形成している。このヨシ原にはマコモ *Zizania iatifolia* ・ヒメガマ *Typha angustifolia* ・フトイ *Scirpus stabernaemontani*、サンカクイ *Scirpus triqueter* などの抽水植物が生えており、乾燥した部分にはススキ *Miscanthus sinensis* ・キリンソウ *Sedum aizoon* ・チガヤ

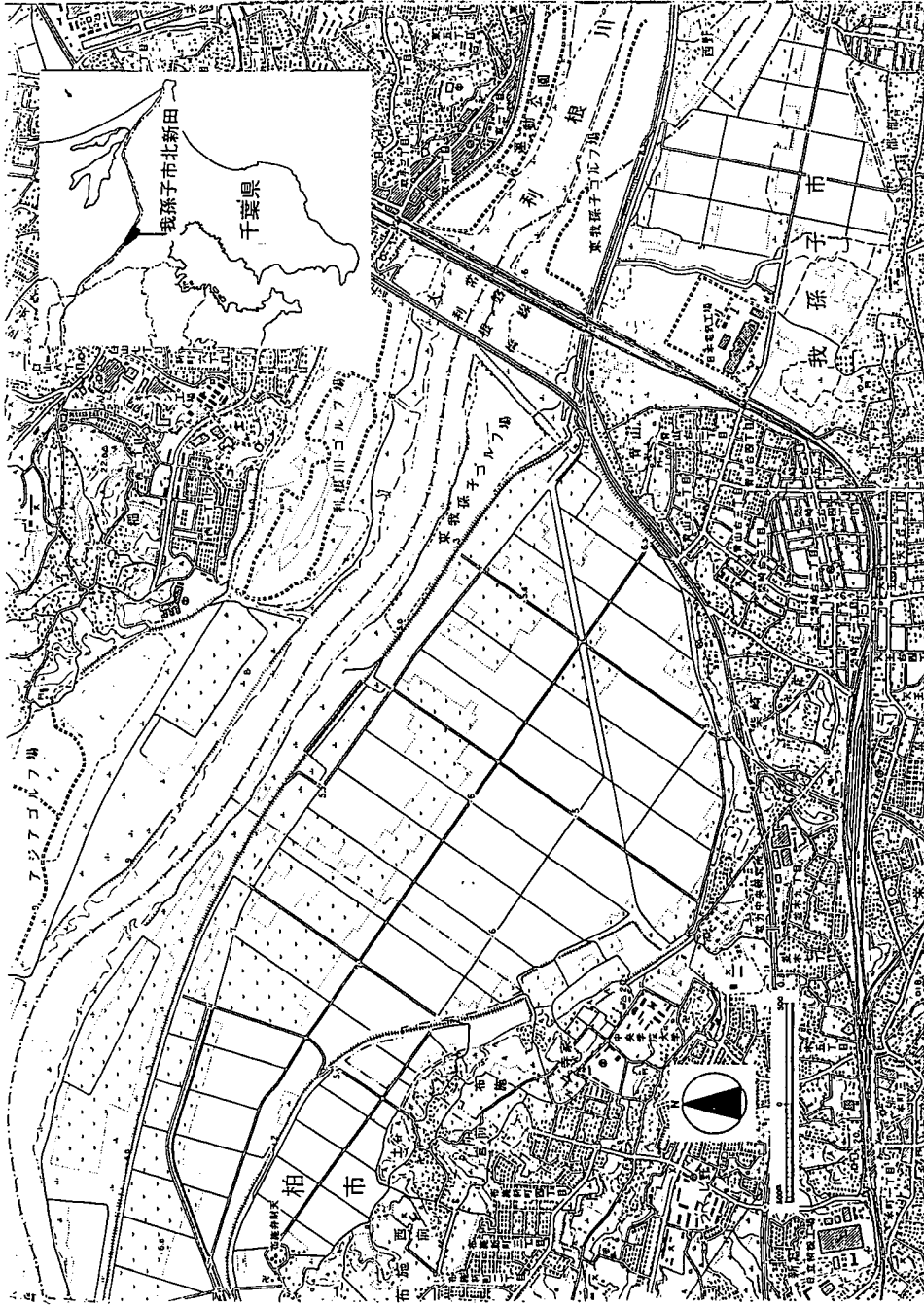


図1. 我孫子市北新田の全景図

注：この地図は、国土地理院発行2万5千分の1地形図（取手）を使用したものである

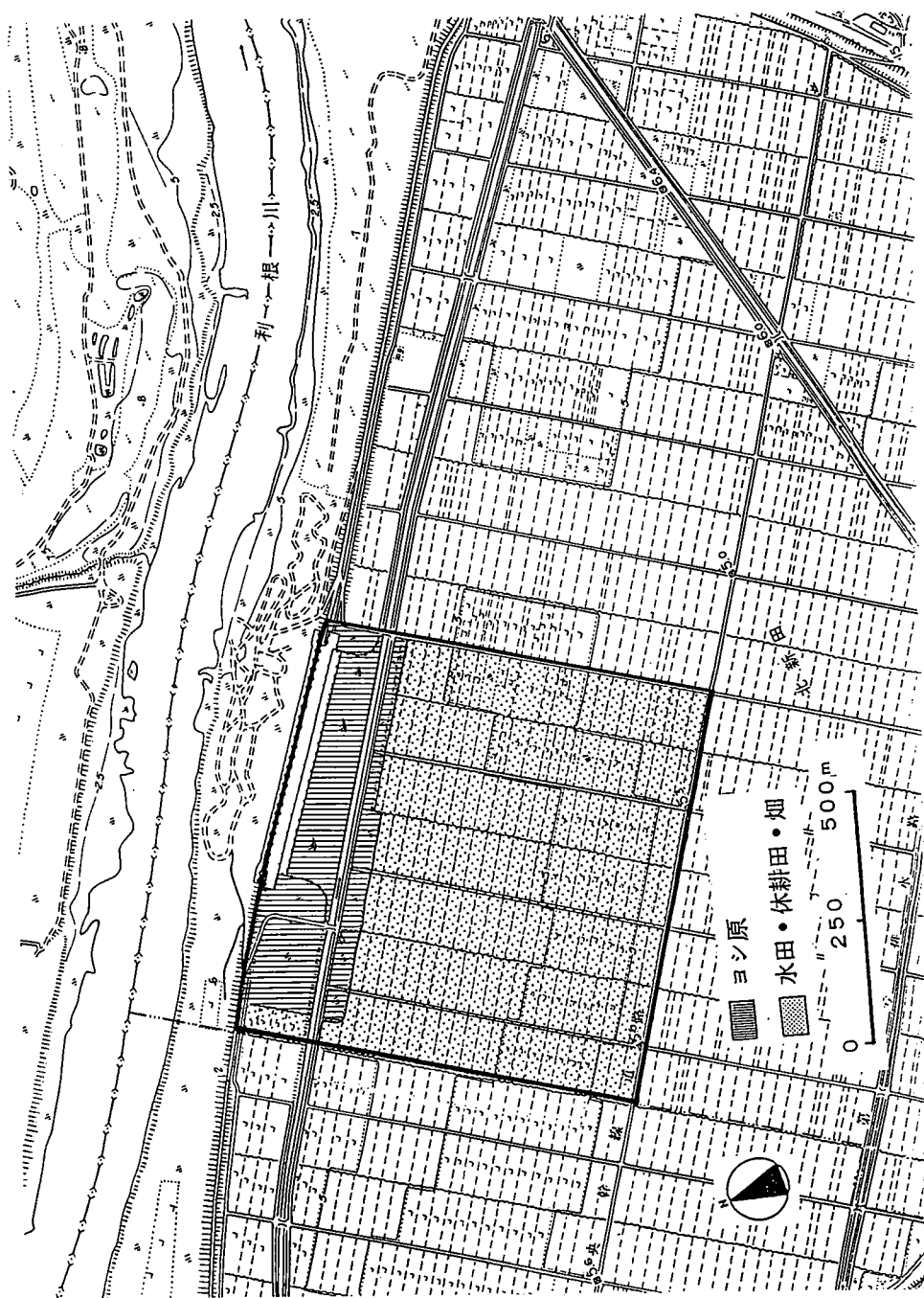


図2. 北新田内の調査地

注：利根土地改良区提供の地図より作製

Imperata cylindrica・セイタカアワダチソウ *Solidago altissima*などの草本やノイバラ *Rosa multiflora*・ニトコ *Sambucus racemosa*などの灌木、ハリエンジュ *Robinia pseudoacacia*、ヤナギ類などの樹木が孤立木として混在している。排水路の未側溝化部分にもヨシやマコモがみられ、手賀沼では既に見ることができなくなったオニビシ *Trapa japonica* var. *japonica*・ヒルムシロ *Potamogeton distinctus*・エビモ *Potamogeton crispus*などの水生植物もわずかながら見られる。水田は4月中旬までには水が張られ、5月上旬に田植えが始まり、8月下旬には水田の水が落とされはじめ、9月下旬には稲の刈入がはじまる。農地は耕地整理による乾田のため、冬季には非常に乾燥した荒野が出現する。休耕田や畑にはわずかであるが園芸樹木が植えられている。

調査は、1990年6月～1991年12月までの1年7ヶ月間、月3～5回程度（1991年6月は1回）、調査時間は午前6時～午前8時の2時間、調査ルートを歩きながら50mの幅で観察する方法と定点観察（夕方6時～7時の調査を数回行った）をおこない、調査範囲内に出現した鳥類を記録した。また、通常の観察等では確認の困難な種について、月2回程度の標識調査をおこない記録に加えた。種の確認には10倍の双眼鏡及び20倍の地上望遠鏡を用い、標識調査ではカスミ網（36メッシュ・12m×4）を用いておこなった。調査回数は78回である。

結果と考察

1 出現種について

1990年6月～1991年12月の調査期間中に観察された鳥類は、30科103種（ドバト、ベニズメ、ヘキチュウを除く）である（表1）。観察によって得られた年別出現種数、1990年6月～12月の7ヶ月間で78種であり（表2）、1991年1月～12月の1年間では92種であった（表3）。また、調査地内で繁殖が観察された鳥類は13科15種であった（表4）。出現種は日本産鳥類目録改訂5版（日本鳥学会 1974）に従った。

1990年の調査では、8月の31種がもっとも少なく、9月から10月の49種を最大に増加している。翌1991年の調査では1月の47種を最高に4月まで増加し、5月から8月の23種（6月の13種の記録は調査回数1回であるため省いた）を最小に減少してゆき、9月から11月の48種を最高に種数が増加してゆくことが確認できた（図1）。いずれも越冬期（11

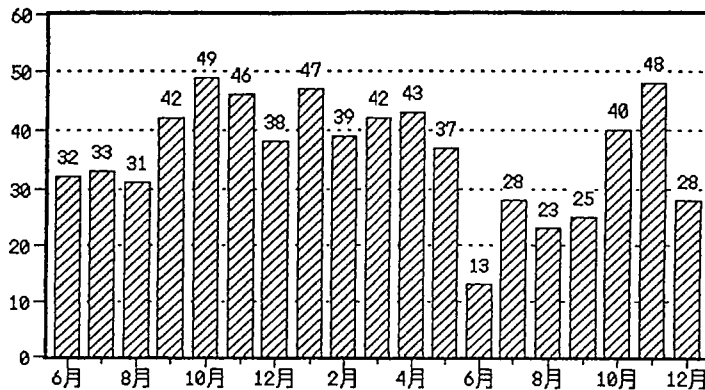


図1 1990. 6～1991. 12までの出現種月変化

月、12月、1月、2月)の出現種数が繁殖期(6月、7月、8月)の出現種数を上回っていることがわかった。調査期間中、ほぼ年間を通して観察された種は、カイツブリ・ゴイサギ・ダイサギ・コサギ・カルガモ・キジバト・カワセミ・ヒバリ・セッカ・ホオジロ・カワラヒワ・スズメ・ムクドリ・オナガ・ハシボソガラス・ハシブトガラスの16種であった。

2 出現種の季節変化と環境利用について

繁殖期(1990, 1991)に観察された種は、サンカノゴイ・ヨシゴイ・アマサギ・チュウサギ・ヒクイナ・バン・カッコウ・ツバメ・コヨシキリ・オオヨシキリをはじめとする26科49種を記録した。越冬期(1990, 1991)に観察された種は、マガモ・コガモ・チュウヒ・タゲリ・コミミズク・タヒバリ・ツグミ・カシラダカ・オオジュリン・ベニマシコ・カケスなど28科69種を記録した。もっとも頻繁に観察される種を環境別に挙げると、次のとおりである。

2-1 水田の利用

水田では、繁殖期にアマサギ・ダイサギ・チュウサギ・コサギなどのサギ類や渡り途中のシギやチドリ類が数多く観察され、越冬期では、ツグミ・ヒバリ・タヒバリ・カワラヒワが数多く観察された。このような種の入替わりは、餌となるドジョウやアメリカザリガニなどが越冬などの理由で得にくくなるためと、越冬期の水田が非常に乾燥しているため、繁殖期に水田で多く見られたダイサギ・コサギが排水路に集中してしまうためと考えられる。この時期、サギ類やシギ・チドリ類と入れ替わってツグミ・カシラダカ・カワラヒワがもっとも数多く観察されるようになる。近年、繁殖期に観察されるサギ類の多くは減少の傾向にあるように思われる。これは、繁殖期や越冬期で観察される大部分の鳥類が採餌場として水田を利用しているが、餌となる生物が水田管理のための様々な要因で減少しているためではないかと思われる。しかし、その一方でバッタなどの昆虫類やカエルなどの両生類を餌とするアマサギが以前より多く観察されるようになった。

2-2 排水路の利用

排水路では、繁殖期にカイツブリ・バン・カワセミ・ツバメ(上空)・ハクセキレイが数多く観察され、越冬期にはカイツブリ・ダイサギ・コサギ・カモ類・カワセミ・ハクセキレイなどが数多く観察されるが、繁殖期と越冬期の出現種にツバメなどの夏鳥やカモ類などの冬鳥が入るものの、さほど出現種に変化は見られなかった。排水路は台風などで起こる水位の上昇の他、極端な水位の増減がないためカイツブリやバンなどの安定した繁殖場として利用されている。また、サギ類やカモ類の冬場の貴重な餌場としても利用されている。

2-3 ヨシ原の利用

ヨシ原では、繁殖期と越冬期の主要種が大きく入れ替わるのが特徴である。繁殖期ではヨシゴイ・コヨシキリ・オオヨシキリが数多く観察され、繁殖の場として利用されている。越冬期ではクイナ・ウグイス・カシラダカ・アオジ・オオジュリン・ベニマシコなどが数多く観察される。越冬期に観察される種の中でもっとも多くヨシ原で観察される種はオオジュリンである。これは、オオジュリンが採餌場及び鳩の両方をヨシ原に依存していることが伺える。

ついで、観察される頻度の高いカシラダカやアオジは、水田や休耕田でも多く観察され、

採餌場としての利用が多い。このことから、ヨシ原に対する依存はあまり高くないことがわかる。オオヨシキリは4月～9月、コヨシキリは5月～10月まで出現し、これと入れ替わるようにしてオオジュリンやカシラダカは10月～翌年4月まで出現する。また、スズメやムクドリは8月頃から100～300羽の群れが観察されるようになり、ヨシ原を鳩として利用するようになる。鳩の場所は、スズメではヨシ原の中央部に、ムクドリではヨシ原のヤナギなど孤立木を中心とする近傍のヨシ原である。10月以降の鳩入り個体数はおよそ各々200～500羽を数え、3月上旬頃まで観察できる。このような鳩集団が随所に観察される。

3 繁殖について

調査地内で繁殖が確認された鳥は13科15種である(表4)。観察された繁殖種は、水田ではカルガモ・タマシギ、休耕地や畑ではヒバリ、調査地内の園芸樹木ではキジバト・ヒヨドリ・オナガ、排水路ではカイツブリ・バン・ヨシ原では、ヨシゴイ・コヨシキリ・オオヨシキリ・セッカ・ヨシ原内の灌木や土手ではモズ・ホオジロ、一時的に残土で覆われた荒地になった箇所ではコチドリであった。

4 その他の記録について

1990年と1991年の6月下旬にサンカノゴイを記録した。サンカノゴイはヨシ原で数日間観察されるだけで6月以外にはまったく観察されない。利根川上流域への渡り途中に立ち寄るものと思われる。ショウドウツバメは北海道各地で繁殖する夏鳥として、北新田では8月下旬～10月に下流に向かって渡飛する個体を多く観察することができるが、春の渡りにはまったく観察することはできない。利根川下流域のヨシ原で繁殖や越冬している(河邊 私信)コジュリンは観察することはできなかった。しかし、上流(野田市)の河川敷のヨシ原では数多く越冬する個体が観察されることから、調査地域にコジュリンが生息できない何らかの環境要因があると示唆される。

特殊鳥獣に指定されているオオセッカを1990年12月に標識調査で記録した。調査地付近での上流、野田市では1987、1990、1991年の冬に標識記録がある(廣居 私信)。オオセッカは、利根川下流域で1984年に繁殖が報告されて(小島 1984)以来、繁殖地が広がる(山階鳥類研究所標識室 1989)傾向にある。調査地域内に於いても恒常的越冬地化の可能性が考えられる。1991年1月には標識調査でアリスイが観察され、同年の11月に同一個体が観察(リカバリー)された。

以上、出現種及び繁殖種等の記録から、都市近郊に残された河川流域のヨシ原を含む環境が、多くの鳥たちに繁殖や越冬や渡りの中継地の場を提供しており、利用価値の高い場であることを示唆している。しかし、このような河川流域のヨシ原等は、開発のし易い地域環境であるため、今後、開発による環境変化によって起こる鳥類やその他生物に与える影響が危惧される。

謝 辞

調査をおこなうにあたり、我孫子市在住の内田 聖氏、白井町教育委員会の河邊久男氏、我孫子野鳥を守る会の高橋敏夫氏、西巻 実氏には北新田の鳥類について貴重な助言と御協力をいただいた。森林総合研究所の廣居忠量氏にはオオセッカの標識記録について、また資料の入手とその使用の便宜を図ってくださった利根土地改良区に心から感謝申し上げたい。

参考文献

- 環境庁自然保護局. 1987. 植物目録. 大蔵省印刷局, 東京.
- 小島久佳. 1984. 利根川流域でオオセッカ繁殖. 野鳥49 (12): 34.
- 日本鳥学会. 1974. 日本産鳥類目録. 第5版. 学習研究社, 東京.
- 利根土地改良区. 1990. 県営は場整備事業利根地区概要書. 千葉県柏土地改良事務所, 千葉県.
- 山階鳥類研究所標識室. 1989. 平成元年度鳥類観測ステーション報告. 環境庁.
- 渡辺義雄. 1975. 利根開拓地にタンチョウヅルが来た. ほーほーどり (7): 2.

要 約

1990年6月～1991年12までの1年7ヶ月間、千葉県我孫子市北新田の鳥類相の調査をおこなった。通常の観察や定点観察及びカスミ網による捕獲方法で、30科103種の鳥の生息を確認し、13科15種の鳥の繁殖を確認した。調査地の繁殖期と越冬期の出現鳥類の特徴は水田、休耕田、ヨシ原で主要種が大きく入れ替わり、排水路ではあまり大きな変化は見られなかった。河川流域の開発で残り少ないヨシ原が、ヨシゴイやオオヨシキリなど夏鳥に繁殖の場や採餌場を提供し、オオジュリンやカシラダカなど冬鳥に越冬の場や採餌場を提供していることが示唆される。

Avifauna in Kita-shinden

Ken-ichi Tokita

Avifauna in Kita-shinden Chiba Prefecture was studied from June 1990 to December 1991. Thirty families and 103 species were recorded by observation, point censuses, and mist-net capture. Breeding of thirteen families and 15 species was recorded. The study area included abandoned rice paddies, cultivated fields and reedbeds, developed along a drainage ditch. These habitats were used by different species by breeding and non-breeding seasons. Owing to riverside development. The reedbeds which offer breeding and feeding grounds to summer birds, such as Yellow Bittern *Ixobrychus sinensis* and Great Reed Warbler *Acrocephalus arundinaceus*, and roosting and feeding grounds to winter birds, such as Reed Bunting *Emberiza schoeniclus* and Rustic Bunting *Emberiza rustica*, are steadily decreasing.

Abiko City Museum of Birds, Abiko, Chiba 270-11, Japan.

表1. 我孫子市北新田の出現種リスト
Table 1. List of birds observed in Kita-shinden Abiko city.

| Bird species | | Bird species | |
|--------------|--------------------------------|--------------|----------------------------------|
| 和名 | 学名 | 和名 | 学名 |
| カイツブリ科 | PODICIPITIDAE | ハト科 | COLUMBIDAE |
| 1 カイツブリ | <i>Podiceps ruficollis</i> | 57 シラコバト | <i>Streptopelia decaocto</i> |
| ウ科 | PHALACROCORACIDAE | 58 キジバト | <i>S. orientalis</i> |
| 2 カワウ | <i>Phalacrocorax carbo</i> | ホトトギス科 | CUCULIDAE |
| サギ科 | ARDEIDAE | 59 カッコウ | <i>Cuculus canorus</i> |
| 3 サンカノゴイ | <i>Botaurus stellaris</i> | 60 ホトトギス | <i>C. poliocephalus</i> |
| 4 ヨシゴイ | <i>Ixobrychus sinensis</i> | フクロウ科 | STRIGIDAE |
| 5 ゴイサギ | <i>Nycticorax nycticorax</i> | 61 トラフズク | <i>Asio otus</i> |
| 6 ササゴイ | <i>Butorides striatus</i> | 62 コミミズク | <i>A. flammeus</i> |
| 7 アマサギ | <i>Bubulcus ibis</i> | 63 アオバズク | <i>Ninox scutulata</i> |
| 8 ダイサギ | <i>Egretta alba</i> | アマツバメ科 | APODIDAE |
| 9 チュウサギ | <i>E. intermedia</i> | 64 アマツバメ | <i>Apus pacificus</i> |
| 10 コサギ | <i>E. garzetta</i> | カワセミ科 | ALCEDINIDAE |
| 11 アオサギ | <i>Ardea cinerea</i> | 65 カワセミ | <i>Alcedo atthis</i> |
| ガンカモ科 | ANATIDAE | キツツキ科 | PICIDAE |
| 12 マガモ | <i>Anas platyrhynchos</i> | 66 アリスイ | <i>Jynx torquilla</i> |
| 13 カルガモ | <i>A. poecilorhyncha</i> | ヒバリ科 | ALAUDIDAE |
| 14 コガモ | <i>A. crecca</i> | 67 ヒバリ | <i>Alauda arvensis</i> |
| 15 オナガガモ | <i>A. acuta</i> | ツバメ科 | HIRUNDINIDAE |
| 16 ハンビロガモ | <i>A. clypeata</i> | 68 ショウドウツバメ | <i>Riparia riparia</i> |
| 17 スズガモ | <i>Aythya marila</i> | 69 ツバメ | <i>Hirundo rustica</i> |
| ワンタカ科 | ACCIPITRIDAE | 70 イワツバメ | <i>Delichon urbica</i> |
| 18 トビ | <i>Milvus migrans</i> | セキレイ科 | MOTACILLIDAE |
| 19 オオタカ | <i>Accipiter gentilis</i> | 71 ハクセキレイ | <i>Motacilla alba</i> |
| 20 ツミ | <i>A. gularis</i> | 72 セグロセキレイ | <i>M. grandis</i> |
| 21 ハイタカ | <i>A. nisus</i> | 73 タヒバリ | <i>Anthus spinoletta</i> |
| 22 ノスリ | <i>Buteo buteo</i> | ヒヨドリ科 | PYCNONOTIDAE |
| 23 チュウヒ | <i>Circus aeruginosus</i> | 74 ヒヨドリ | <i>Hypsipetes amaurotis</i> |
| ハヤブサ科 | FALCONIDAE | モズ科 | LANIIDAE |
| 24 ハヤブサ | <i>Falco peregrinus</i> | 75 モズ | <i>Lanius bucephalus</i> |
| 25 コチュウゲンボウ | <i>F. columbarius</i> | ヒタキ科 | MUSCICAPIDAE |
| 26 チョウゲンボウ | <i>F. tinnunculus</i> | 76 ジョウビタキ | <i>Phoenicurus aureus</i> |
| キジ科 | PHASIANIDAE | 77 ノビタキ | <i>Saxicola torquata</i> |
| 27 ウズラ | <i>Coturnix coturnix</i> | 78 アカハラ | <i>Turdus chrysolaus</i> |
| 28 コジュケイ | <i>Bambusicola thoracica</i> | 79 シロハラ | <i>T. pallidus</i> |
| 29 キジ | <i>Phasianus colchicus</i> | 80 ツグミ | <i>T. naumanni</i> |
| クイナ科 | RALLIDAE | 81 ウグイス | <i>Cettia diphone</i> |
| 30 クイナ | <i>Rallus aquaticus</i> | 82 オオセッカ | <i>Megalurus pryeri</i> |
| 31 ヒクイナ | <i>Porzana fusca</i> | 83 コヨシキリ | <i>Acrocephalus bistrigiceps</i> |
| 32 パン | <i>Gallinula chloropus</i> | 84 オオヨシキリ | <i>A. arundinaceus</i> |
| 33 ツルクイナ | <i>Gallinula cinerea</i> | セッカ | <i>Cisticola juncidis</i> |
| タマシギ科 | ROSTRATULIDAE | 86 キビタキ | <i>Ficendula narcissina</i> |
| 34 タマシギ | <i>Rostratula benghalensis</i> | シジュウカラ科 | PARIDAE |
| チドリ科 | CHARADRIIDAE | 87 シジュウカラ | <i>Parus major</i> |
| 35 コチドリ | <i>Charadrius dubius</i> | ホオジロ科 | EMBERIZIDAE |
| 36 シロチドリ | <i>C. alexandrinus</i> | 88 ホオジロ | <i>Emberiza cioides</i> |
| 37 メダイチドリ | <i>C. mongolus</i> | 89 カシラダカ | <i>E. rustica</i> |
| 38 ムナグロ | <i>Pluvialis dominica</i> | 90 アオジ | <i>E. spodocephala</i> |
| 39 ダイゼン | <i>P. squatarola</i> | 91 クロジ | <i>E. variabilis</i> |
| 40 ケリ | <i>Microsarcops cinereus</i> | 92 オオジュリン | <i>E. schoeniclus</i> |
| 41 タゲリ | <i>Vanellus Vanellus</i> | アトリ科 | FRINGILLIDAE |
| シギ科 | SCOLOPACIDAE | 93 アトリ | <i>Fringilla montifringilla</i> |
| 42 キョウジョシギ | <i>Arenaria interpres</i> | 94 カワラヒワ | <i>Carduelis sinica</i> |
| 43 トウネン | <i>Calidris ruficollis</i> | 95 マヒワ | <i>C. spinus</i> |
| 44 ツルシギ | <i>Tringa erythropus</i> | 96 ベニマンコ | <i>Uragus sibiricus</i> |
| 45 クサシギ | <i>T. ochropus</i> | ハタオリドリ科 | PLOCEIDAE |
| 46 イソシギ | <i>T. hypoleucos</i> | 97 スズメ | <i>Passer montanus</i> |
| 47 ソリハンシギ | <i>Xenus cinereus</i> | ムクドリ科 | STURNIDAE |
| 48 オダロシギ | <i>Limosa limosa</i> | 98 コムクドリ | <i>Sturnus philippensis</i> |
| 49 ダイシャクシギ | <i>Numenius arquata</i> | 99 ムクドリ | <i>S. cineraceus</i> |
| 50 チュウシャクシギ | <i>N. phaeopus</i> | カラス科 | CORVIDAE |
| 51 タシギ | <i>Gallinago gallinago</i> | 100 カケス | <i>Garrulus glandarius</i> |
| 52 オオジシギ | <i>G. hardwickii</i> | 101 オナガ | <i>Cyanopica cyana</i> |
| カモメ科 | LARIDAE | 102 ハンボンガラス | <i>corvus corone</i> |
| 53 ユリカモメ | <i>Larus ridibundus</i> | 103 ハンブトガラス | <i>C. macrorhynchos</i> |
| 54 ウミネコ | <i>L. crassirostris</i> | | |
| 55 アジサン | <i>Sterna hirundo</i> | | |
| 56 コアジサン | <i>S. albifrons</i> | | |

表 2. 1990. 6~12までの出現種リスト
Table 2. Birds recorded on Kita-shinden (1990.6~12)

| 和名 | Bird species 学名 | 1990 | | | | | | |
|----------|------------------------------|------|---|---|---|----|----|----|
| | | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| カイツブリ科 | PODICIPITIDAE | | | | | | | |
| カイツブリ | <i>Pociceps ruficollis</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| ウ科 | PHALACROCORACIDAE | | | | | | | |
| カワウ | <i>Phalacrocorax carbo</i> | | | | | | ○ | ○ |
| サギ科 | ARDEIDAE | | | | | | | |
| サンカノゴイ | <i>Botaurus stellaris</i> | ○ | | | | | | |
| ヨシゴイ | <i>Ixobrychus sinensis</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| ゴイサギ | <i>Nycticorax nycticorax</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ササゴイ | <i>Butorides striatus</i> | ○ | | | | | | |
| アマサギ | <i>Bubulcus ibis</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | | | |
| ダイサギ | <i>Egretta alba</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| チュウサギ | <i>E. intermedia</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| コサギ | <i>E. garzetta</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| アオサギ | <i>Ardea cinerea</i> | | ○ | ○ | | | ○ | |
| ガンカモ科 | ANATIDAE | | | | | | | |
| マガモ | <i>Anas platyrhynchos</i> | | | | | ○ | | |
| カルガモ | <i>A. poecilorhyncha</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| コガモ | <i>A. crecca</i> | | | | ○ | ○ | ○ | |
| オナガガモ | <i>A. acuta</i> | | | | | | | ○ |
| ハンビロガモ | <i>A. clypeata</i> | | | | | ○ | ○ | ○ |
| ワシタカ科 | ACCIPITRIDAE | | | | | | | |
| トビ | <i>Milvus migrans</i> | | ○ | | | | | ○ |
| オオタカ | <i>Accipiter gentilis</i> | | | ○ | | ○ | | |
| ツミ | <i>A. gularis</i> | | | | | ○ | | |
| チュウヒ | <i>Circus aeruginous</i> | | | | | | | ○ |
| ハヤブサ科 | FALCONIDAE | | | | | | | |
| ハヤブサ | <i>Falco peregrinus</i> | | | | | ○ | | |
| コチョウゲンボウ | <i>F. columbarius</i> | | | | | | ○ | |
| チョウゲンボウ | <i>F. tinnunculus</i> | | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| キジ科 | PHASIANIDAE | | | | | | | |
| ウズラ | <i>Coturnix coturnix</i> | | ○ | | | | ○ | |
| コジュケイ | <i>Bambusicola thoracica</i> | | | | ○ | ○ | ○ | |
| キジ | <i>Phasianus colchicus</i> | ○ | | | ○ | ○ | ○ | |
| クイナ科 | RALLIDAE | | | | | | | |
| クイナ | <i>Rallus aquaticus</i> | | | | | ○ | ○ | ○ |
| バン | <i>Gallinula chloropus</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| ツルクイナ | <i>Gallixerea cinerea</i> | | | | ○ | | | |
| チドリ科 | CHARADRIIDAE | | | | | | | |
| コチドリ | <i>Charadrius dubius</i> | | ○ | | | | | |
| シロチドリ | <i>C. alexandrinus</i> | | | | ○ | | | |
| ムナグロ | <i>Pluvialis dominica</i> | | | ○ | ○ | | | |
| ケリ | <i>Microsarcops cinereus</i> | | | | | | ○ | |
| タゲリ | <i>Vanellus vanellus</i> | | | | | ○ | ○ | ○ |
| シギ科 | SCOLOPACIDAE | | | | | | | |
| ツルシギ | <i>Tringa erythropus</i> | | | | | ○ | | |
| クサンシギ | <i>T. ochropus</i> | | | | | ○ | | |
| イソシギ | <i>T. hypoleucos</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| タシギ | <i>Gallinago gallinago</i> | | | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| カモメ科 | LARIDAE | | | | | | | |
| ユリカモメ | <i>Larus ridibundus</i> | | | | | | ○ | ○ |
| ウミネコ | <i>L. crassirostris</i> | ○ | | | | | ○ | |
| ハト科 | COLUMBIDAE | | | | | | | |
| シラコバト | <i>Streptopelia decaocto</i> | ○ | | | ○ | ○ | ○ | |
| キジバト | <i>S. orientalis</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ホトトギス科 | CUCULIDAE | | | | | | | |
| カッコウ | <i>Cuculus canorus</i> | ○ | ○ | | | | | |
| フクロウ科 | STRIGIDAE | | | | | | | |
| コミミズク | <i>A. flammeus</i> | | | | | | | ○ |
| アオバズク | <i>Ninox scutulata</i> | ○ | | | | | | |

表2. 1990. 6~12月までの出現鳥リスト

Table 2. Berds recorded on Kita-shinden (1990.6~12).

| 和名 | Bird species 学名 | 1990 | | | | | | |
|----------|----------------------------------|------|----|----|----|----|----|----|
| | | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| アマツバメ科 | APODIDAE | | | | | | | |
| アマツバメ | <i>Apus pacificus</i> | | | | | ○ | | |
| カワセミ科 | ALCEDINIDAE | | | | | | | |
| カワセミ | <i>Alcedo atthis</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ヒバリ科 | ALAUDIDAE | | | | | | | |
| ヒバリ | <i>Alauda arvensis</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ツバメ科 | HIRUNDINIDAE | | | | | | | |
| ショウドウツバメ | <i>Riparia riparia</i> | | | ○ | ○ | ○ | | |
| ツバメ | <i>Hirundo rustica</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| イワツバメ | <i>Delichon urbica</i> | ○ | ○ | | ○ | | | |
| セキレイ科 | MOTACILLIDAE | | | | | | | |
| ハクセキレイ | <i>Motacilla alba</i> | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| セグロセキレイ | <i>M. grandis</i> | | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| タヒバリ | <i>Anthus spinoletta</i> | | | | | ○ | ○ | ○ |
| ヒヨドリ科 | PYCNONOTIDAE | | | | | | | |
| ヒヨドリ | <i>Hypsipetes amaurotis</i> | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| モズ科 | LANIIDAE | | | | | | | |
| モズ | <i>Lanius bucephalus</i> | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ヒタキ科 | MUSCICAPIDAE | | | | | | | |
| ジョウビタキ | <i>Phoenicurus aureoreus</i> | | | | | | ○ | ○ |
| ノビタキ | <i>Saxicola torquata</i> | | | | ○ | | | |
| シロハラ | <i>Turdus pallidus</i> | | | | | | | ○ |
| ツグミ | <i>T. naumanni</i> | | | | | | ○ | ○ |
| ウグイス | <i>Cettia diphone</i> | | | | | | ○ | ○ |
| オオセッカ | <i>Megalurus pryeri</i> | | | | | | | ○ |
| コヨシキリ | <i>Acrocephalus bistrigiceps</i> | | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| オオヨシキリ | <i>A. arundinaceus</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| セッカ | <i>Cisticola juncidis</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| キビタキ | <i>Ficedula narcissina</i> | | | | ○ | | | |
| ホオジロ科 | EMBERIZIDAE | | | | | | | |
| ホオジロ | <i>Emberiza cioides</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| カシラダカ | <i>E. rustica</i> | | | | | | ○ | ○ |
| アオジ | <i>E. spodocephala</i> | | | | | ○ | ○ | ○ |
| オオジュリン | <i>E. schoeniclus</i> | | | | | ○ | ○ | ○ |
| アトリ科 | FRINGILLIDAE | | | | | | | |
| カワラヒワ | <i>Carduelis sinica</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ベニマシコ | <i>Uragus sibiricus</i> | | | | | | ○ | ○ |
| ハタオリドリ科 | PLOCEIDAE | | | | | | | |
| スズメ | <i>Passer montanus</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ムクドリ科 | STURNIDAE | | | | | | | |
| ムクドリ | <i>S. cineraceus</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| カラス科 | CORVIDAE | | | | | | | |
| カケス | <i>Garrulus glandarius</i> | | | | ○ | ○ | | ○ |
| オナガ | <i>Cyanopica cyana</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ハシボソガラス | <i>Corvus corone</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ハシブトガラス | <i>C. macrorhynchos</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 科数 | | | | | | | | |
| 種類数 | | 32 | 32 | 31 | 42 | 49 | 46 | 38 |

15目 27科 78種

表3. 1991. 1~12月までの出現鳥リスト

Table 2. Berds recorded on Kita-shinden (1990.6~12).

| 和名 | Bird species 学名 | 1991 | | | | | | | | | | | |
|----------|--------------------------------|------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| カイツブリ科 | PODICIPITIDAE | | | | | | | | | | | | |
| カイツブリ | <i>Podiceps ruficollis</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ウ科 | PHALACROCORACIDAE | | | | | | | | | | | | |
| カワウ | <i>Phalacrocorax carbo</i> | ○ | | | | | | | ○ | | ○ | | |
| サギ科 | ARDEIDAE | | | | | | | | | | | | |
| サンカノゴイ | <i>Botaurus stellaris</i> | | | | | | ○ | | | | | | |
| ヨシゴイ | <i>Ixobrychus sinensis</i> | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| ゴイサギ | <i>Nycticorax nycticorax</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | ○ |
| アマサギ | <i>Bubulcus ibis</i> | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| ダイサギ | <i>Egretta alba</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | ○ | ○ | ○ |
| チュウサギ | <i>E. intermedia</i> | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| コサギ | <i>E. garzetta</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| アオサギ | <i>Ardea cinerea</i> | ○ | ○ | | | | | | | | | | ○ |
| ガンカモ科 | ANATIDAE | | | | | | | | | | | | |
| マガモ | <i>Anas platyrhynchos</i> | ○ | | | | | | | | | | | |
| カルガモ | <i>A. poecilorhyncha</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| コガモ | <i>A. crecca</i> | ○ | | ○ | ○ | ○ | | | | | ○ | | ○ |
| オナガガモ | <i>A. acuta</i> | ○ | ○ | | | | | | | | ○ | ○ | |
| ハンビロガモ | <i>A. clypeata</i> | ○ | | ○ | ○ | | | | | | | ○ | ○ |
| スズガモ | <i>Aythya marila</i> | | | | | | | | | | | | ○ |
| ワシタカ科 | ACCIPITRIDAE | | | | | | | | | | | | |
| オオタカ | <i>Accipiter gentilis</i> | | | ○ | ○ | | | | ○ | | ○ | ○ | |
| ハイタカ | <i>A. nisus</i> | ○ | | | | | | | | | | | |
| ノスリ | <i>Buteo buteo</i> | | | ○ | | | | | | | | | |
| チュウヒ | <i>Circus aeruginosus</i> | ○ | ○ | ○ | | | | | | | ○ | | |
| ハヤブサ科 | FALCONIDAE | | | | | | | | | | | | |
| ハヤブサ | <i>Falco peregrinus</i> | | | | | | | | | | | | ○ |
| コチョウゲンボウ | <i>F. columbarius</i> | | | | | | | | | | | | ○ |
| チョウゲンボウ | <i>F. tinnunculus</i> | ○ | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| キジ科 | PHASIANIDAE | | | | | | | | | | | | |
| ウズラ | <i>Coturnix coturnix</i> | ○ | | ○ | | | | | | | | ○ | |
| コジュケイ | <i>Bambusicola thoracica</i> | | | ○ | | ○ | ○ | | ○ | | | | |
| キジ | <i>Phasianus colchicus</i> | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | ○ | ○ |
| クイナ科 | RALLIDAE | | | | | | | | | | | | |
| クイナ | <i>Rallus aquaticus</i> | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | ○ | ○ |
| ヒクイナ | <i>Porzana fusca</i> | | | | | | | ○ | | | ○ | | |
| バン | <i>Gallinula chloropus</i> | | | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| タマシギ科 | ROSTRATULIDAE | | | | | | | | | | | | |
| タマシギ | <i>Rostratula benghalensis</i> | | | | ○ | | | | | | ○ | ○ | |
| チドリ科 | CHARADIIDAE | | | | | | | | | | | | |
| コチドリ | <i>Charadrius dubius</i> | | | ○ | ○ | ○ | | | ○ | | | | |
| メダイチドリ | <i>C. mongolus</i> | | | | | | | | | ○ | | | |
| ムナグロ | <i>Pluvialis dominica</i> | | | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| ダイゼン | <i>P. squatarola</i> | | | | ○ | | | | | | | | |
| タゲリ | <i>Vanellus vanellus</i> | ○ | ○ | | | | | | | | ○ | ○ | ○ |
| シギ科 | SCOLOPACIDAE | | | | | | | | | | | | |
| キョウジョシギ | <i>Arenaria interpres</i> | | | | | ○ | | | | | | | |
| トウネン | <i>Calidris ruficollis</i> | | | | | | | | | ○ | | | |
| ツルシギ | <i>Tringa erythropus</i> | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | |
| イソシギ | <i>T. hypoleucos</i> | | | ○ | | ○ | | | | ○ | | ○ | |
| ソリハンシギ | <i>Xenus cinereus</i> | | | | | | | | ○ | | | | |
| オグロシギ | <i>Limosa limosa</i> | | | | | | | | | ○ | | | |
| ダイシャクシギ | <i>Numenius arquata</i> | | | | | | | | | ○ | | | |
| チュウシャクシギ | <i>N. phaeopus</i> | | | | ○ | ○ | | | | | | | |
| タンシギ | <i>Gallinago gallinago</i> | | ○ | ○ | ○ | | | | | | ○ | ○ | ○ |
| オオジシギ | <i>G. hardwickii</i> | | | | ○ | ○ | | | | | | | |
| カモメ科 | LARIDAE | | | | | | | | | | | | |
| ユリカモメ | <i>Larus ridibundus</i> | ○ | | | | | | | | | | ○ | ○ |
| ウミネコ | <i>L. crassirostris</i> | | | | | | | | | | | ○ | |
| アジサシ | <i>Sterna hirundo</i> | | | | | ○ | | | | | | | |
| コアジサシ | <i>S. albifrons</i> | | | | | | | | ○ | ○ | | | |

表4. 我孫子市北新田の繁殖鳥リスト
Table 4. Breeding birds recorded on Kita-shinden.

| Bird species | |
|--------------|----------------------------------|
| 和名 | 学名 |
| カイツブリ科 | PODICIPITIDAE |
| カイツブリ | <i>Podiceps ruficollis</i> |
| サギ科 | ARDEIDAE |
| ヨシゴイ | <i>Ixobrychus sinensis</i> |
| ガンカモ科 | ANATIDAE |
| カルガモ | <i>A. poecilorhyncha</i> |
| クイナ科 | RALLIDAE |
| バン | <i>Gallinula chloropus</i> |
| タマシギ科 | ROSTRATULIDAE |
| タマシギ | <i>Rostratula benghalensis</i> |
| チドリ科 | CHARADRIIDAE |
| コチドリ | <i>Charadrius dubius</i> |
| ハト科 | COLUMBIDAE |
| キジバト | <i>S. orientalis</i> |
| ヒバリ科 | ALAUDIDAE |
| ヒバリ | <i>Alauda arvensis</i> |
| ヒヨドリ科 | PYCNONOTIDAE |
| ヒヨドリ | <i>Hypsipetes amaurotis</i> |
| モズ科 | LANIIDAE |
| モズ | <i>Lanius bucephalus</i> |
| ヒタキ科 | MUSCICAPIDAE |
| コヨシキリ | <i>Acrocephalus bistrigiceps</i> |
| オオヨシキリ | <i>A. arundinaceus</i> |
| セッカ | <i>Cisticola juncidis</i> |
| ホオジロ科 | EMBERIZIDAE |
| ホオジロ | <i>Emberiza cioides</i> |
| カラス科 | CORVIDAE |
| オナガ | <i>Cyanopica cyana</i> |
| 8目 13科 15種 | |